

令和4年8月3日からの大雨に係る災害対応（令和4年9月26日）

・停滞する低気圧の影響により線状降水帯が発生するなど、青森県では津軽地方を中心に400mmを超える記録的な大雨となった。

・東青地方では、外ヶ浜町から今別町にかけて国道280号が土砂崩れなどにより寸断。会員企業は被災直後から県との防災協定に基づき、土砂撤去などの道路啓開作業にあたる。



鈴木建設(株)、一矢産業(株)



(株)相内建設、北相産業(株)

・北五地方では、中泊町中里川の堤防が決壊。会員企業は、協定に基づき堤防復旧にあたる。



宝森建設興業(株)

・中弘地方では、弘前市大和沢川などで河岸が決壊。会員企業は協定に基づき大型土嚢等で応急復旧にあたる。



丸勘建設(株)

・西地方では、鱒ヶ沢町市街地を流れる中村川が氾濫、浸水家屋 400 戸を超える甚大な被害となる。会員企業は、協定に基づき排水ポンプの設置や大型土嚢により、応急復旧にあたる。

・西地方では、鱒ヶ沢町から深浦町にかけて国道 101 号が土砂崩れなどにより寸断。また、町道も各地で寸断され孤立集落が発生。会員企業は、協定に基づき道路啓開作業にあたり、道路交通の確保、孤立集落の解消を図る。

・9月7日 足立敏之参議院議員が、鱒ヶ沢町の災害現場を視察され、平田町長及び西地方協会員と意見交換をしました。また、岩木川の状況も視察し、津軽ダムの効果について確認しました。



(株)丸重組、(株)藤田建設工業所、(株)脇川建設工業所、
(株)石沢組、(株)小角組、(株)ホリエイ、(株)ストヨネ

・その他、多くの会員企業がパトロール、応急復旧を実施しました。お疲れ様でした。